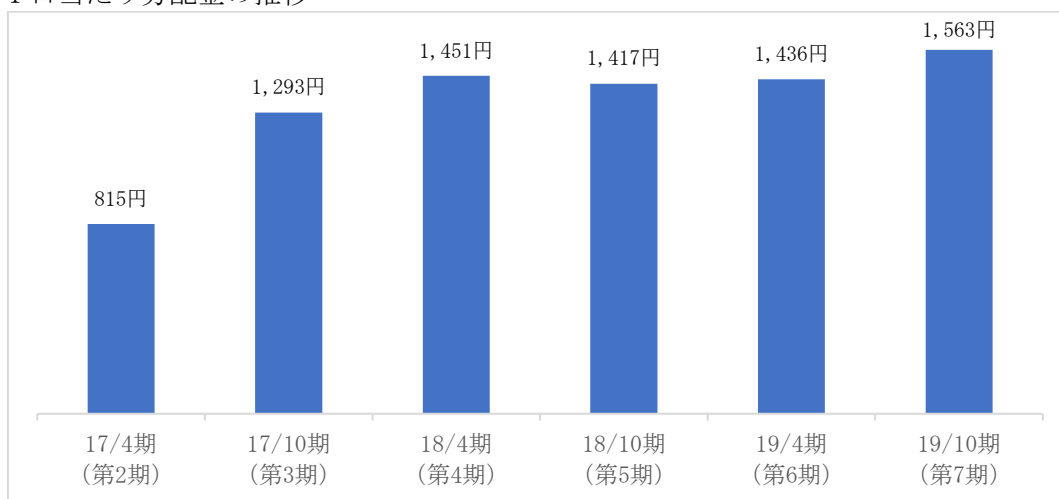


投資法人本位の業務運営に関する方針の取組状況及び成果指標（KPI）の状況

(2019年4月～2020年3月)

1. 投資法人にとって最良な資産運用サービスの提供

① 1口当たり分配金の推移



(注) 2019年5月1日を効力発生日として、投資口1口につき4口の割合で投資口の分割を行いました。19/4期(第6期)以前については、比較の観点から分割後の数字を記載しています。

② ESG課題への取組状況

保有物件における環境認証の取得割合(取得価格ベース) 26.9%
補助金を活用した環境対応工事 4件/35百万円

③ コンプライアンス委員会の開催回数

12回
利害関係者取引：無

2. 重要情報を分かりやすく提供する工夫

① プレスリリース/その他開示資料(有価証券報告書、決算短信、決算説明資料等)
48件

② 機関投資家との個別IR面談(電話含む)
180件

③ 個人投資家向け説明会
8件

④ 資産運用報酬の総額(詳細を投資法人の決算説明資料に開示)
1,019百万円

3. 投資法人本位の業務運営に向けた体制整備

① 主要資格保有割合（試験合格者を含む。アシスタント職は除く）

宅地建物取引士 80.0%

不動産証券化マスター 73.3%

② 役職員に対するコンプライアンス研修実施状況

4回 参加率 100%

以 上

三井物産・イデラパートナーズ株式会社
(投資法人みらい 資産運用会社)